

思いやりの心と 学習意欲に満ちた たくましい子どもの育成

たかす

北九州市立高須小学校 学校通信

第3号 令和2年6月10日 11日

文責 校長 永田 隆

こころのキャッチボール

高須小学校では、毎朝8時35分から「こころのキャッチボール」を行っています。泉教務主任を中心として、子どもたちのがんばったこと、地域の方からいただいたうれしいお知らせ、高須小のみんなでがんばりたいこと等を全校放送しているのです。

最近では、どうしても新型コロナウイルス関係の話が多くなってしまっているのですが、その中でも「思いやり」を大切にしよう、みんなで助け合っていこうと呼びかけています。大変な時期ではありますが、子どもも、保護者の皆様もそして我々職員、地域の皆様も笑顔で生活できることを願っています。



北九州市教育委員会より

～保護者のみなさまへ～

5月25日からの学校再開に当たっては、感染拡大を防止し、子どもたちが安心して登校できるように準備をして参りました。そのような中で、北九州市の感染状況が大きく変化し、専門家から意見を伺った上で分散登校を実施しております。保護者のみなさまの中にも様々な思いやご意見があるとは思いますが、ご理解いただきますよう、よろしく願いいたします。これからも子どもたちの「心のケア」を最優先に教育活動を行ってまいります。

そこでお願ひがあります。お子様に「感染した人や、その家族を責めて傷つけないでほしい」ということを伝えていただきたいのです。学校でも指導してまいります。が、「偏見や差別につながる言動は断じて許されないこと」、「私たちが戦っている相手は、目に見えない『ウイルス』であって、すべきことは争うことや責めることではなく、正しく知り、正しく恐れること」などをお子様に伝えていただきたいのです。

子どもたちには、学校を通じ、「新型コロナウイルス感染症に関するいじめ防止について」（児童生徒用チラシ）を配布しております。（裏面に記載）ご家庭などで話し合うきっかけにさせていただけたらと考えています。

学校・家庭・地域が一体となって、「ウイルス」と戦う仲間として、温かく励ましあって、支え合い、この危機を乗り切っていけたらと思っています。ご協力お願いいたします。

令和2年6月8日

北九州市教育委員会 教育長 田島 裕美